

資 料

- 各学校で行う初任段階教員研修についてのアンケートの調査用紙
 - ・ 初任段階教員（１年次）
 - ・ 初任段階教員（２年次）
 - ・ 実際に指導に当たっている教諭
 - ・ 初任段階教員研修を担当している担当部署

各学校で行う初任段階教員研修についてのアンケート調査①【初任段階教員（１年次）】

初任段階教員（１年次）の方が、回答してください。

本アンケートは、各学校において行う初任段階教員研修（学校計画研修）について、初任段階教員の皆さんの考えや思いをお聞きするものです。
全部で３ページあります。
個人を特定したり、回答していただいた方の評価に影響したりすることはございませんので、率直にご記入ください。
なお、【１ ２ ３ ４】から選択して回答する設問は、次の凡例を基に回答してください。

１…している・そう思う	２…まあまあしている・まあまあそう思う
３…あまりしていない・あまりそう思わない	４…していない・そう思わない

- １ ご自身について、お答えください。
- (1) あなたの学校の障がい種を、次から選んでください。 ※複数の場合は、所属する学部該当するものを選んでください。
- A 視覚障がい

B 聴覚障がい

C 知的障がい（義務・普通科のみを設置する高等部）

D 知的障がい（職業学科を設定する高等部）

E 肢体不自由

F 病弱
- 1 (1)
- (2) あなたの正規採用前の教員経験を、次から選んでください。
- A 期限付教諭の経験無し（新卒）

B 期限付教諭を１～３年経験している

C 期限付教諭を４年以上経験している
- 1 (2)
- (3) あなたが所属する学部を、次から選んでください。
- A 幼稚部

B 小学部

C 中学部

D 高等部
- 1 (3)
- (4) あなたの担当を、次から選んでください。
- A 学級担任

B 副担任

C 学級、学年、学部付き

D その他→
- 1 (4)
- ※その他を選択した場合、記載してください。
- (5) あなたの校務分掌を、次から選んでください。
- A 教務

B 研究・研修

C 生徒指導

D 進路指導

E 情報

F 教育相談・支援

G その他→
- 1 (5)
- ※その他を選択した場合、記載してください。

[凡例]

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1…している・そう思う | 2…まあまあしている・まあまあそう思う |
| 3…あまりしていない・あまりそう思わない | 4…していない・そう思わない |

2 ご自身について、お答えください。

- (1) 特別支援学校の教員として、1年後の自分の姿（こんなふうになりたい）をイメージしていますか？

【 1 2 3 4 】



- ・「1又は2」と回答した方は、どのようになりたいと考えているか、ご記入ください。

2 (1) *

--

2 (1)

- (2) 特別支援学校の教員として、5年後の自分の姿をイメージしていますか？

【 1 2 3 4 】



- ・「1又は2」と回答した方は、どのようになりたいと考えているか、ご記入ください。

2 (2) *

--

2 (2)

- (3) 特別支援学校の教員として目指す姿に向けて、どのようなことに取り組むか、考えていることはありますか？

【 1 2 3 4 】



- ・「1又は2」と回答した方は、考えていることをご記入ください。

2 (3) *

--

2 (3)

3 学校で行う初任段階教員研修（1年次）について、ご自身の考えをお答えください。

- (1) 特別支援学校の教員として、“知識”の習得に向け、どの内容の理解を深めることが特に重要であると思いますか？「別紙」から3つ選んでください。

3 (1)

--	--	--

- (2) 特別支援学校の教員として、どのような“技能”を身に付けることが特に重要であると思いますか？「別紙」から3つ選んでください。

3 (2)

--	--	--

4. 現在の御自身を振り返って思うことをご記入ください。

(1) 特別支援学校の教員として生かすことができる自分のよさは何ですか？

4 (1)

(2) 特別支援学校の教員の業務で、難しいと感じていることは何ですか？

4 (2)

(3) 学校で行う初任段階教員研修（１年次）で、指導教諭（研修を担当する他の教員を含む）から教えてもらいたいことは何ですか？

4 (3)



御協力ありがとうございました。

初任段階教員（２年次）の方が、回答してください。

本アンケートは、各学校において行う初任段階教員研修（学校計画研修）について、初任段階教員の皆さんの考えや思いをお聞きするものです。

全部で４ページあります。

個人を特定したり、回答していただいた方の評価に影響したりすることはございませんので、率直にご記入ください。

なお、【１ ２ ３ ４】から選択して回答する設問は、次の凡例を基に回答してください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| １…している・そう思う | ２…まあまあしている・まあまあそう思う |
| ３…あまりしていない・あまりそう思わない | ４…していない・そう思わない |

１ 現在の御自身について、お答えください。

(1) あなたの学校の障がい種を、次から選んでください。 ※複数の場合は、所属する学部該当するものを選んでください。

- A 視覚障がい
- B 聴覚障がい
- C 知的障がい（義務・普通科のみを設置する高等部）
- D 知的障がい（職業学科を設定する高等部）
- E 肢体不自由
- F 病弱

１ (1)

(2) あなたの正規採用前の教員経験を、次から選んでください。

- A 期限付教諭の経験無し（新卒）
- B 期限付教諭を１～３年経験している
- C 期限付教諭を４年以上経験している

１ (2)

(3) 昨年度、あなたが所属した学部を、次から選んでください。

- A 幼稚部
- B 小学部
- C 中学部
- D 高等部

１ (3)

(4) 昨年度のあなたの担当を、次から選んでください。

- A 学級担任
- B 副担任
- C 学級、学年、学部付き
- D その他→

１ (4)

※その他を選択した場合、記載してください。

(5) 昨年度のあなたの校務分掌を、次から選んでください。

- A 教務
- B 研究・研修
- C 生徒指導
- D 進路指導
- E 情報
- F 教育相談・支援
- G その他→

１ (5)

※その他を選択した場合、記載してください。

[凡例]

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1…している・そう思う | 2…まあまあしている・まあまあそう思う |
| 3…あまりしていない・あまりそう思わない | 4…していない・そう思わない |

2 **現在の御自身について、お答えください。**

(1) 特別支援学校の教員として、1年後の自分の姿（こんなふうになりたい）をイメージしていますか？

【 1 2 3 4 】

↓

- ・「1又は2」と回答した方は、どのようになりたいと考えているか、ご記入ください。

2 (1) *

2 (1)

(2) 特別支援学校の教員として、5年後の自分の姿をイメージしていますか？

【 1 2 3 4 】

↓

- ・「1又は2」と回答した方は、どのようになりたいと考えているか、ご記入ください。

2 (2) *

2 (2)

(3) 特別支援学校の教員として目指す姿に向けて、どのようなことに取り組むか、考えていることはありますか？

【 1 2 3 4 】

↓

- ・「1又は2」と回答した方は、考えていることをご記入ください。

2 (3) *

2 (3)

[凡例]

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1…している・そう思う | 2…まあまあしている・まあまあそう思う |
| 3…あまりしていない・あまりそう思わない | 4…していない・そう思わない |

3 学校で行う初任段階教員研修（１年次）について、ご自身の考えや振り返って思うことをお答えください。

- (1) 特別支援学校の教員として、“知識”の習得に向け、どの内容の理解を深めることが特に重要であると思いますか？「別紙」から３つ選んでください。

3 (1)			
-------	--	--	--

- (2) (1)で選んだ内容について、初任段階教員研修（１年次）において、十分に理解を深めることができたと思いますか？

【 1 2 3 4 】

3 (2)

- (3) 特別支援学校の教員として、どのような“技能”を身に付けることが特に重要であると思いますか？「別紙」から３つ選んでください。

3 (3)			
-------	--	--	--

- (4) (3)で選んだ内容について、初任段階教員研修（１年次）をとおして、十分に身に付けることができたと思いますか？

【 1 2 3 4 】

3 (4)

- (5) 初任段階教員研修（１年次）は、研修の目的や見通しをもって取り組むことができたと思いますか？

【 1 2 3 4 】

3 (5)

- ↓ ↓
- ・「１又は２」と回答した方は、目的や見通しをもつことができた理由を、「３又は４」と回答した方は、目的や見通しをもてなかった理由として考えられることをご記入ください。

3 (5) *

--

- (6) 初任段階教員研修をとおして、特別支援学校の教員として、教科等の内容に関する知識・技能や授業力などの専門性は高まったと実感していますか。

【 1 2 3 4 】

3 (6)

- ↓ ↓
- ・「１又は２」と回答した方は、どのようなことから（どのような時に）そう感じたか、「３又は４」と回答した方は、実感がもてなかった理由として考えられることをご記入ください。

3 (6) *

--

4. 現在の御自身や、学校で行う初任段階教員研修（１年次）を振り返って思うことをご記入ください。

(1) 特別支援学校の教員として生かすことができる自分のよさは何ですか？

4 (1)

(2) 特別支援学校の教員の業務で、難しいと感じていることは何ですか？

4 (2)

(3) 学校で行う初任段階教員研修（１年次）で、大変であると感じることは何ですか？

4 (3)

(4) 学校で行う初任段階教員研修（１年次）で、取り組んでよかったと感じることは何ですか？

4 (4)

(5) 学校で行う初任段階教員研修（１年次）で、指導教諭（研修を担当する他の教員を含む）から教えてもらいたいことは何ですか？

4 (5)



御協力ありがとうございました。

令和4年度に、実際に初任段階教員（1年次）の指導に
当たっていた方が、回答してください。

本アンケートは、各学校において行う初任段階教員研修（学校計画研修）について、実際に指導に当たっている教員の皆さんの考えや思いをお聞きするものです。

全部で2ページあります。

個人を特定したり、回答していただいた方の評価に影響したりすることはございませんので、率直にご記入ください。

1 現在のご自身について、お答えください。

(1) あなたの学校の障がい種を、次から選んでください。 ※複数の場合は、所属する学部該当するものを選んでください。

- A 視覚障がい
- B 聴覚障がい
- C 知的障がい（義務・普通科のみを設置する高等部）
- D 知的障がい（職業学科を設定する高等部）
- E 肢体不自由
- F 病弱

1 (1)

(2) あなたの教員経験年数を、次から選んでください。

- A 5年未満
- B 5年以上～10年未満
- C 10年以上

1 (2)

(3) あなたが指導した初任段階教員が所属する学部を、次から選んでください。（複数回答可）

- A 幼稚部
- B 小学部
- C 中学部
- D 高等部

1 (3)

(4) あなたが昨年度担当した役割や業務について、当てはまるもの3つまで選んでください。

- A 学級担任
- B 副担任
- C 学級、学年、学部付き
- D 学年主任
- E 教科主任
- F 学科主任（学科長）
- G 分掌部長
- H 学部主事
- I その他→

1 (4)

※その他を選択した場合、記載してください。

2 学校で行う初任段階教員研修（１年次）の内容や取組について、ご自身の考えや実際の指導を振り返って思うことをお答えください。

（１）初任段階教員（１年次）が、特別支援学校の教員として、“知識”の習得に向け、どの内容の理解を深めることが特に重要であると思いますか？「別紙」から３つ選んでください。

2 (1)			
-------	--	--	--

（２）初任段階教員（１年次）が、特別支援学校の教員として、どのような“技能”を身に付けることが特に重要であると思いますか？「別紙」から３つ選んでください。

2 (2)			
-------	--	--	--

（３）自校の初任段階教員研修において、課題であると感じることはどのようなことですか？

2 (3)	
-------	--

（４）自校の初任段階教員研修を進めるに当たって、大変であると感じることは何ですか？

2 (4)	
-------	--

（５）初任段階教員に対して、「これは教えたい」と思うのは、どのような内容ですか

2 (5)	
-------	--



御協力ありがとうございました。

初任段階教員研修を担当している担当部署の方が、回答してください。

本アンケートは、各学校において行う初任段階教員研修（学校計画研修）について、実施の形式や役割分担についてお聞きするものです。

全部で2ページあります。

初任段階教員研修を中心となって担当している方や担当部署が、自校の状況を回答してください。

1 次のことについて、該当するものを選んでください。

(1) 学校の障がい種を、次から選んでください。

- A 視覚障がい
- B 聴覚障がい
- C 知的障がい（義務・普通科のみを設置する高等部）
- D 知的障がい（職業学科を設定する高等部）
- E 肢体不自由
- F 病弱

1 (1)

(2) 令和5年度の初任段階教員（1年次）は、何名いますか？

- A 1～2名
- B 3～4名
- C 5名以上
- D いない

1 (2)

2 学校で行う初任段階教員研修（1年次）について行っている形式や役割分担の状況をお聞きます。
 なお、質問に出てくる「学級経営」、「教科等指導」等は、「別紙」の内容を指します。

(1) 学級経営に関する研修についてお聞きます。

ア 指導や助言は、どなたが行っていますか？行っている方を全て選び、頻度の高い順（1が高い～5が低い）にお答えください。

※回答の数は、選んだ数によって異なります。（例えば、当てはまるものが3つの場合1～3の欄はA～Eのいずれかとなり、4～5は空欄となります。）

A 初任研の担当部署の教員

B 管理職

C 校務分掌の担当部署

D 初任者が所属する学年や学級の教員

E その他→

※その他を選択した場合、記載してください。

2 (1) ア	
1	
2	
3	
4	
5	

イ アについて、どのような形式行っていますか？行っている形式を全て選び、頻度の高い順にお答えください。

A 講義（説明形式）

B 演習

C 協議（対話形式）

D 実務

2 (1) イ	
1	
2	
3	
4	

(2) 教科等指導（研究授業）に関する研修についてお聞きます。

ア 指導や助言は、どなたが行っていますか？行っている方を全て選び、頻度の高い順にお答えください。

A 初任研の担当部署の教員

B 管理職

C 校務分掌の担当部署

D 初任者が所属する学年や学級の教員

E その他→

※その他を選択した場合、記載してください。

2 (2) ア	
1	
2	
3	
4	
5	

イ アについて、どのような形式行っていますか？行っている形式を全て選び、頻度の高い順にお答えください。

A 講義（説明形式）

B 演習

C 協議（対話形式）

D 実務

2 (2) イ	
1	
2	
3	
4	

(3) 生徒指導・進路指導に関する研修についてお聞きします。

ア 指導や助言は、どなたが行っていますか？行っている方を全て選び、頻度の高い順にお答えください。

- A 初任研の担当部署の教員
- B 管理職
- C 校務分掌の担当部署
- D 初任者が所属する学年や学級の教員
- E その他→

※その他を選択した場合、記載してください。

2 (3) ア	
1	
2	
3	
4	
5	

イ アについて、どのような形式行っていますか？行っている形式を全て選び、頻度の高い順にお答えください。

- A 講義（説明形式）
- B 演習
- C 協議（対話形式）
- D 実務

2 (3) イ	
1	
2	
3	
4	



御協力ありがとうございました。

学級経営	教科等指導	生徒指導・進路指導
2-1学級経営の内容	3-1基本的な指導技術（発問、指示、ノート指導、板書、机間指導等）	5-1生徒指導の意義
2-2学級経営と学年経営		5-2児童生徒理解の方法
2-3部会、学年会への対応		5-3集団指導と個別指導
2-4学級経営案の作成と活用	3-2授業の参観と分析	5-4就学指導の進め方
2-5個別の指導計画の作成と活用	3-3学習指導案の作成	5-5教育相談の進め方
2-6個別の指導計画の評価	3-4教材研究の進め方	5-6事例研究の進め方
2-7学級事務の進め方	3-5教材・教具の活用	5-7諸検査等資料活用上の留意点
2-8教室環境の整備	3-6学習形態の工夫	5-8児童生徒の発達の把握
2-9学級経営の評価と改善	3-7各教科等の指導計画の作成と活用 （全体計画、年間指導計画等）	5-9いじめの問題対応
2-10通知表の作成		5-10不登校児童生徒への対応
2-11指導要録、諸帳簿の作成、整理	3-8各教科等の指導の実際	5-11生徒指導上の諸問題への対応
2-12学級懇談の進め方	3-9各教科等の評価の進め方	5-12組織的な生徒指導の在り方
2-13家庭連絡帳の活用	3-10個の応じた指導の進め方	5-13社会的スキルを身に付ける ための活動の実際
2-14家庭訪問の進め方	3-11 主体的・対話的で深い学びの 実現に向けた授業改善（ICTの効果的な活用を含む）	5-14キャリア教育の進め方
2-15学級通信の作成		5-15生徒指導の反省
2-16 寄宿舍との連携	3-12カリキュラム・マネジメント の考え方	5-16指導記録の整理
2-17学校給食に関する指導	3-13交流及び共同学習の進め方	
2-18学級の危機管理	3-14学校図書館の利活用	
2-19災害発生時の安全確保	3-15保健・安全指導	

抄 録

分類番号	主 題 名	「特別支援学校における経験の浅い教員の資質能力の育成 に向けた研究」		
I 1－0 1				
北海道立特別支援教育センター		令和 6 年 3 月	41ページ	
本研究は、道内特別支援学校の初任段階教員の育成に係る研修の現状と課題を把握し、研修の質の向上に向けたプログラムを作成することにより、初任段階教員の資質能力と特別支援教育の質の向上を目的に行った。 国及び道における動向の把握、道内特別支援学校へのアンケートの実施、研究協力校とのプログラム試行的活用や聞き取りなどの取組を通して、効果的なプログラムの内容、在り方について整理し、実際に活用することを目指した「特別支援学校教員スタート・プログラム（試案）」を作成した。プログラムは今後の継続的な活用に向け、引き続き有効性の検証、修正・改善を行っていく。				
キーワード	特別支援学校 初任段階教員 学校計画研修 校内研修 人材育成			

研究紀要 第35号

令和6年（2024年）3月発行

発行者 北海道立特別支援教育センター

所 長 今 井 章 文

〒064-0944

北海道札幌市中央区円山西町2丁目1番1号

T E L （011）612-6211（代表）

F A X （011）612-6213

U R L <http://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/>